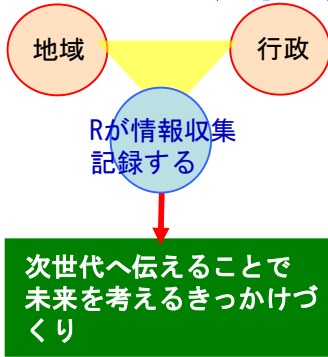


北村レンジャーの巻 琵琶湖河川レンジャー レポート



河川にまつわる
地域の記憶掘り起こし
生活写真による「リアリング」

地域の記憶掘り起こし
と会話の場の創出に向
けて

北村レンジャーは、地域と川のかかわりを記録し伝えていく活動をしていきます。そのため、昔の風景写真の情報を集めたり、リアリングをしています。リアリング機会として開催する写真展がメディアの目に留まり取材を受ける等河川レンジャー活動の広報・周知機会も増え、認知度も徐々に高まってきています。

河川レンジャーより

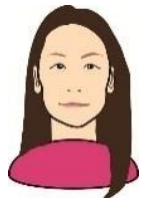
昨年度、古写真の取材をさせていただいた大津市田上地区西方寺の安部さんより、主宰されているTANKAMI子ども環境クラブでも、子どもたちが地域の経験や記憶を調べ、残していく活動をやってみました。そこでご相談を受けました。そこで、夏休みに子どもたちが一泊二日のお泊り会をするこゝとなり、活動のお手伝いをさせていただきます。子どもたちがグループに分かれて「昔の水遊び」を中心に質問を考え、地域のお年寄りの方に聞き取りをして、発表し、記録するまでの流れを一緒に実施することができました。



河川レンジャー
活動支援室

2017年10月発行

VOL. 31



最初は緊張しながらの聞き取り調査も、子ども達の遊びや学校の暮らしなど、自分たちの今の暮らしと比較しながら、みんな夢中でお話を聞いていました。グループごとに調査結果を発表し、全員で大きな田上地区の地図にそれぞれのお話のイラストを加えることで、「田上の思い出地図」を作成しました。12月には、リーダーさんが清書した思い出地図が完成するそうです。地域の記憶を地域の子どもの手に残していくことは、今回始まったばかりですが、今後も取り組んでいきたいと思っています。

河川レンジャー活動紹介・レンジャー名・“活動テーマ”・進行している活動



根木山レンジャー “野洲川の川守りをつなぐ”

野洲川下流部・守山市中洲地区にて活動しています。昨年、暫定供用開始された野洲川中洲親水公園あめんぼうの住民による利用促進に取り組んでいます。この夏は、「川遊びオープンデー」を行い、また、子どもたちが野洲川図鑑づくりをするのをサポートしています。



眞田レンジャー “ラポール(心の架け橋)で創るみんなが夢中になれる瀬田川”

河川レンジャーとして、琵琶湖・瀬田川を楽しむ人々の活動を知ることを経て、つながりをつくっていきます。瀬田川利用者が相互理解の中で夢中なるものに向き合える瀬田川になるように活動していきたいと思っています。



水上レンジャー “住民と行政がともに考える川づくり”

野洲川中流部及び野洲川下流部で活動をしています。行政の経験を活かし住民と行政が共に考える川づくりをテーマとして活動を始めました。

河川レンジャーの役割である行政と住民の間に介在して住民の方々の川への思いを聴くと共に行政の思いを聴きその思いを繋ぐ事により皆さんから愛される野洲川になるように活動していきたいと思っています。

活動拠点 (問い合わせ先)

水のめぐみ館ウォーターステーション琵琶内 河川レンジャー活動支援室
〒520-2279 滋賀県大津市黒津4-2-2 TEL077-536-3520 FAX077-536-3530
E-mail: r-manager@water-station.jp URL: <http://www.water-station.jp/ranger>
FB: <http://www.facebook.com/BiwakoRanger>